

第223回 全経簿記検定試験 上級 一原価計算一

模範解答

模範解答・予想配点・解説等は、学校法人高橋学園が独自の見解によって作成しており、検定試験実施機関における本試験の解答並びに出題の意図を保証するものではありません。なお、予告なしにその内容を変更する場合がございます。ご理解いただいたうえで、ご利用ください。

問題1〔予想配点：丸数字は点数を示す、合計72点〕

問1（網掛け1つ④）

製造間接費予算部門別配賦表

（単位：円）

	切削部門			組立部門		
	変動費	固定費	計	変動費	固定費	計
第1次集計額	3,665,000	2,745,625	6,410,625	3,695,000	3,116,875	6,811,875
第2次集計						
第1次配賦						
動力部門費	〔 560,000 〕	〔 2,165,625 〕	〔 2,725,625 〕	〔 448,000 〕	〔 1,378,125 〕	〔 1,826,125 〕
水道部門費	〔 495,000 〕	〔 630,000 〕	〔 1,125,000 〕	〔 429,000 〕	〔 720,000 〕	〔 1,149,000 〕
第2次配賦						
動力部門費	〔 220,000 〕	〔 275,000 〕	〔 495,000 〕	〔 176,000 〕	〔 175,000 〕	〔 351,000 〕
水道部門費	〔 60,000 〕	〔 183,750 〕	〔 243,750 〕	〔 52,000 〕	〔 210,000 〕	〔 262,000 〕
第2次集計額	〔 1,335,000 〕	〔 3,254,375 〕	〔 4,589,375 〕	〔 1,105,000 〕	〔 2,483,125 〕	〔 3,588,125 〕
部門費合計	〔 5,000,000 〕	〔 6,000,000 〕	〔 11,000,000 〕	〔 4,800,000 〕	〔 5,600,000 〕	〔 10,400,000 〕

問2

切削部門			組立部門		
変動費率	固定費率	予定配賦率	変動費率	固定費率	予定配賦率
〔 ③ 500 〕	〔 ③ 600 〕	〔 1,100 〕	〔 ③ 600 〕	〔 ③ 700 〕	〔 1,300 〕
円／時間	円／時間	円／時間	円／時間	円／時間	円／時間

問3（網掛け1つ④）

原価計算表

（単位：円）

製造指図書番号	# 1	# 2	# 3	# 1-R	# 2-2
直接材料費	〔 1,792,000 〕	〔 420,000 〕	〔 1,470,000 〕	〔 1,372,000 〕	〔 1,610,000 〕
直接労務費	〔 1,680,000 〕	〔 336,000 〕	〔 1,260,000 〕	〔 780,000 〕	〔 960,000 〕
製造間接費					
切削部門	〔 2,915,000 〕	〔 748,000 〕	〔 2,288,000 〕	〔 1,848,000 〕	〔 2,695,000 〕
組立部門	〔 3,705,000 〕	〔 585,000 〕	〔 2,444,000 〕	〔 1,105,000 〕	〔 2,145,000 〕
仕損品売却額	—	〔 △358,000 〕	—	—	—
作業屑売却額	—	—	〔 △150,200 〕	—	—
仕損費振替	〔 5,105,000 〕	〔 △1,731,000 〕	—	〔 △5,105,000 〕	〔 1,731,000 〕
合計	〔 15,197,000 〕	〔 0 〕	〔 7,311,800 〕	〔 0 〕	〔 9,141,000 〕

（マイナスには△をつけること。）

問 4

複数基準配賦法の意義は、変動費は補助部門の用役提供量に応じて発生するのに対し、固定費は補助部門が最大でどれだけ用役提供が行えるかという供給能力に応じて発生するため、各費用の発生原因に適した配賦基準を用いる点にある。⑧

問題 2〔予想配点：丸数字は点数を示す、合計 28 点〕

問 1

第 1 工程の正常仕損費 〔 ⑥ 32,000 〕 円

問 2

第 1 工程の完成品原価 〔 ④ 361,600 〕 円

第 1 工程の月末仕掛品原価 〔 ④ 76,000 〕 円

問 3

第 2 工程の正常仕損費 〔 ⑥ 27,000 〕 円

問 4

第 2 工程の完成品原価 〔 ④ 643,150 〕 円

第 2 工程の月末仕掛品原価 〔 ④ 55,350 〕 円